

中学生への内丸プラン基本方針編(素案)説明に対しいただいた意見

設問1 「これまで、内丸地区に対して、どのようなイメージを持っていましたか。」に対する意見

《雰囲気などに関するイメージ》

- ・古くさい ・歴史的な感じ ・昔ながらの雰囲気 ・田舎っぽい ・暗い ・静か ・活気がない
- ・インパクトがない ・何もない ・堅い雰囲気 ・圧迫感がある ・無駄にデカい ・堅実
- ・面白目で落ち着いている ・整っている

《施設や環境などに関するイメージ》

- ・県庁、市役所、裁判所、公会堂、城跡などがある ・行政の中心 ・盛岡の中心 ・高いビルがある
- ・古典的な建物がある ・仕事場がある ・要らないスペースが多い ・自然が豊か ・家があまりない
- ・楽しむ場所や遊び場がない ・子供がいるスペースがない ・特徴的なものがない
- ・道が狭いところがある ・夜は暗い

《人の活動に関するイメージ》

- ・人が多い ・サラリーマンが集まる場所 ・大人がたくさんいる ・働く人や大人しかいない
- ・子供が行くところではないイメージ ・職場に行く人しか通らない ・人通りが少ない
- ・さんさ踊りや石割桜を見る、あるいは手続きなどをしに行く以外に行く機会がない ・あまり行かない

《その他》

- ・内丸地区に対するイメージがない ・場所が分からなかった。

設問2 「説明やイラストについて、どう思いましたか。内丸地区がどのようなまちになると良いでしょうか。」に対する意見

《どのようなまちになると良いかについての意見》

- ・いろいろな年代の人が楽しめるまち ・若い人が楽しめるまち
- ・いろいろなものがある、今よりも活気あふれるまち ・立ち寄りやすい、どんな人も訪れやすいまち
- ・小さい子からお年寄りまでが平和に暮らせるまち ・子供達も遊びに来やすいまち ・生活に身近なまち
- ・雰囲気が柔らかくて安心出来るまち ・仕事や用事がなくても自然と人が集まる場所になるとよい
- ・働いている人だけではなくほかの市民も使えるまち
- ・新しいものをたくさん取り入れつつ、伝統のあるものを大切にしてほしい
- ・伝統も残しつつ誰でも使いやすい場所になるとよい
- ・盛岡らしさを残しつつ、象徴的なものがあり観光客などの印象に残るまち
- ・明るいまち ・自然な感じのまち ・仙台のような、田舎過ぎず、都会過ぎずなまち ・都会になればいい
- ・イラストのイメージは穏やかすぎる ・遠くからでも行きたいと思えるインパクトのあるまち

- ・自然との距離が近いまち
- ・環境に配慮したまち
- ・移動が楽なまち
- ・交通の利便のあるまち
- ・冬にも活気のあるまち
- ・季節ごとに祭りやイベントで賑わう場所があるとよい

《内丸地区にあるとよい施設等》

- ・老若男女が楽しめたり、イベントができる施設や場所
- ・にぎやかな施設や交流する場所
- ・人が集まる施設
- ・観光できる場所
- ・子どもが遊べたり気軽に利用できる施設や場所
- ・遊び場、運動ができる場所
- ・雨が降っても遊べる場所
- ・広い休憩所
- ・静かな場所
- ・勉強できる場所
- ・共用スペース
- ・市民の需要がある施設
- ・ドーム型の施設
- ・スケートリンク
- ・バスケットコート
- ・野球場
- ・ラウンドワン
- ・娯楽施設
- ・遊園地
- ・テーマパーク
- ・水族館
- ・動物園
- ・コンサート会場
- ・ホール
- ・城の再建
- ・シンボルタワー
- ・独特な建造物
- ・カフェ
- ・レストラン
- ・飲食店
- ・商業施設
- ・大型ショッピングモール
- ・イオン
- ・マックスバリュー
- ・文房具店
- ・スポーツ用品店
- ・100円均一の店
- ・チェーン店
- ・コンパクトなお店
- ・幼稚園
- ・老人ホーム
- ・大学などの研究機関
- ・ロープウェイ
- ・モノレール
- ・歩道
- ・公園
- ・小川

《まちを良くするアイディア》

- ・県庁や、市役所、病院、郵便局などをまとめて、高齢の人が使いやすいようにする。
- ・施設を一つにまとめて、縦長の建物にして土地を効率よく使う
- ・行政を全部地下化する。
- ・県庁、市役所をまとめ新たなシンボルとする。
- ・余ったところを商業施設や運動場など・空き地を駐車場以外で活用する。
- ・パーキングエリアや会社など休日は使わない場所をイベントなどでもっと有効に活用したほうが良い。
- ・内丸全体を公園(歩行者中心+点在した建物)のようにさせ、気軽に立ち寄ることの出来る場所にする。
- ・栄える中心を作り、その周りに住宅地を作る。
- ・県庁、市役所などの周りに人が集まりやすい施設などを作る。
- ・県庁市役所の上下にテラスや展望台、飲食店を作る。
- ・木や緑を増やす。
- ・学生や若い年代の人を呼び込む。若者が楽しめるものを中心になると人が増える。
- ・有名なバンドのライブを開催する。

設3 「今日の説明を聞いた感想を書いてください。例えば、内丸地区に対するイメージは、これまでと、どう変わりましたか。」に対する意見

《内丸地区のイメージの変化や新たに認識したこと》

- ・内丸地区は、主要な施設や伝統のある建物が多く建設されていること、利便性がいいことを知った。
- ・大切な盛岡を支える建物や貴重な場所が多くある。
- ・城跡がある自然のイメージや硬い建物が多いイメージだったが、建物の老朽化が進み課題があるイメージに変わった。
- ・思っていたよりも多くの問題点、改善点があった。
- ・静かな仕事場などの地区だと思っていたが、川や石割桜など自然を味わえる特徴のある地区だと思った。

- ・内丸にも市民が集まるようなところがたくさんあったのだと思った。
- ・これまで固いイメージを持っていたが、気軽にに行ってもいいかもしれないと思った。
- ・厳しいイメージからホワッとしたイメージになった。
- ・イメージはあまり変わらなかった
- ・内丸の場所が分かった。

《内丸プランの説明を聞いた感想》

- ・内丸地区のこれからイメージを持つことができた。
- ・将来的に内丸地区がこのようになると思うとわくわくした。
- ・どのような形で変化していくかがとても楽しみになった。
- ・たくさんのアイディアがあり、これからの活用の仕方次第で盛岡は変わっていく可能性があることを知った。
- ・街づくりだけでなく、少子高齢化や緑地の減少など、他の問題も解決できる方法になると思った。
- ・内丸地区は歴史があって残っていくまちだと思っていたが、新しいまちのイメージも考えられていて、とても興味を持った。
- ・多くの人が足を運ぶスペースが増えて、人で賑わっているまちをイメージすることができた。
- ・内丸というまちの範囲が広いので頑張ればすごいまちに変わるのでないかと思った。
- ・少しづつでも意見を反映させてもらいたい。
- ・みんなにとって親しみやすいよりよい盛岡になるといいと思った。
- ・交通にも工夫を加えることで、移動しやすくなったり、楽しみが増えると思った。
- ・全世代が楽しめる施設をつくらないといけないと感じた。
- ・内丸をより良くしようとみんなが頑張っていると思った。
- ・他人事と思わず、自分事として町をよりよくする方法を考えていきたい。